

第3回県立高等学校改革懇談会 【白河実業・塙工業・修明】

日時 令和2年8月27日(木)

15:00 ~ 16:00

場所 塙工業高等学校

福島県教育委員会

本日の内容

I	これまでの懇談会でいただいた御意見と 県教育委員会の見解
II	再編整備校の魅力化について
III	今後のスケジュールについて

急激な少子化

○ 全県的な中学校卒業見込者数の減少

・ 2018年から2028年間で約5,300人の減少

○ 県南地区の少子化

・ 10年間で347人(24.3%)の減少

○ 白河実業・塙工業・修明の募集定員充足の状況

・ 白河実業(定員240) 2018年(232名 97%)→2019年(224名 93%) → **2020年(213名 89%)**

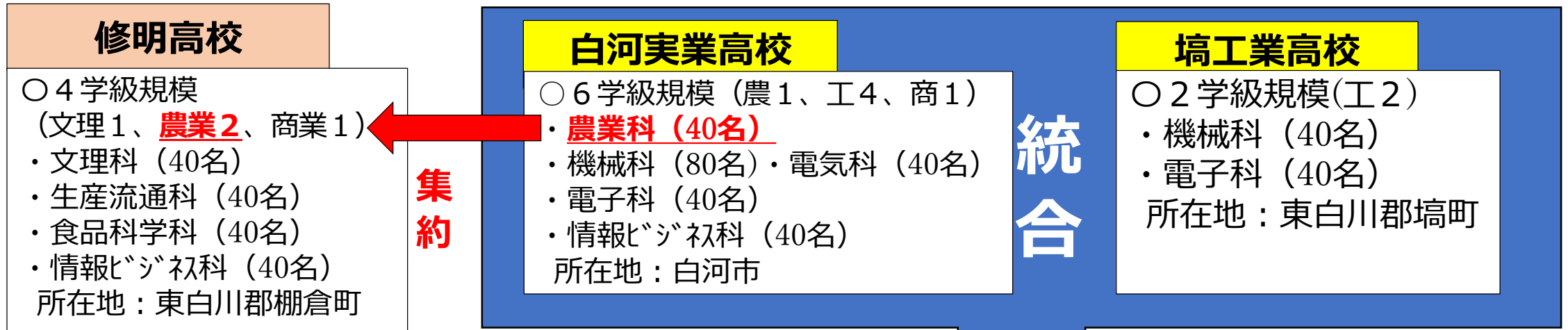
・ 塙工業 (定員 80) 2018年(40名 50%)→2019年(43名 54%) → **2020年(36名 45%)**

・ 修 明 (定員160) 2018年(128名 80%)→2019年(125名 78%) → **2020年(103名 64%)**

高校改革が喫緊の課題に

令和2年3月県南地区中学校卒業者の高校進学先（R2卒業後の進路調査より）

学校	白河市内 中学校 合計	西白河郡 中学校 合計	東白川郡				東白川郡 中学校 合計	県南地区 中学校 合計
			矢祭	埴	鮫川	棚倉		
卒業生数	593	439	44	70	34	135	283	1315
進学者数	554	406	40	62	32	126	260	1220
光南	72	66		2	1	9	12	150
白河	113	61	4	6	1	21	32	206
白河旭	87	37	8	5	5	15	33	157
白河実業	138	61	1	2		9	12	211
埴工業	1		9	13	1	1	24	25
修明	22	1	9	16	6	36	67	90
県中地区	30	97	1	2	4	9	16	143
その他	19	83	8	16	14	26	64	283



2023年(令和 5 年)再編整備予定

修明高校 (農業科 + 1)

5 学級規模[文理 1・**農業 3**・商業 1]
場所：修明高校

- 県南地域の**農業教育の拠点校**
- **東白川郡の唯一の高校**
- 文理科、農業科、商業科を併設するメリットを生かした「学科横断的な学び」

白河実業高校・塙工業高校統合校

6 学級規模[工業 5・商業 1]
場所：白河実業高校

- 県南地域の**工業教育の拠点校**
- 工業科と商業科の連携による「学科横断的な学び」

I これまでの懇談会でいただいた 御意見と県教育委員会の見解

- ① 地方創生をどう考えているのか（埴工業）
- ② 多様な生徒への対応（埴工業）
- ③ 生活環境の変化による不安（埴工業）
- ④ 西白河郡の農業の振興への影響（白河実業）

地域の活性化

地域と連携
した学び

地域を支える
人材育成

地方活性化



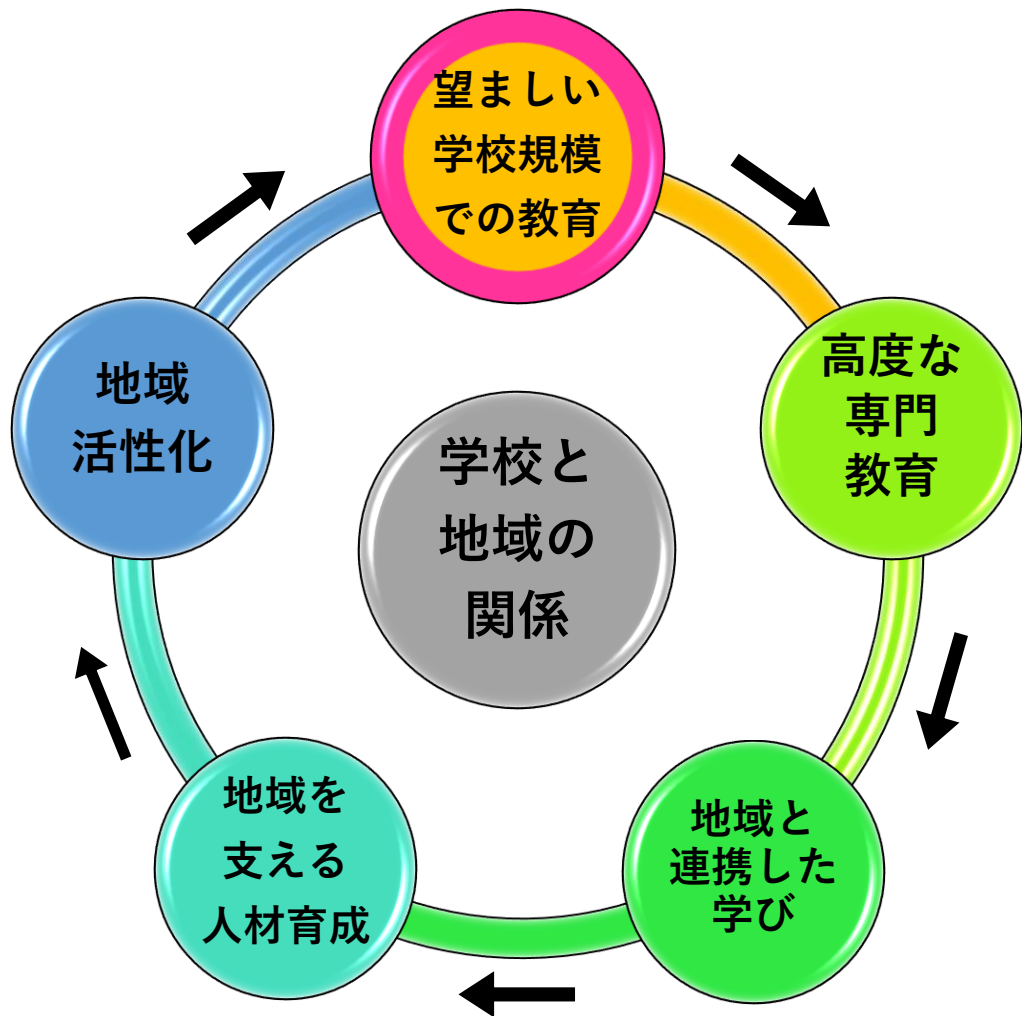
県南地区全体が
学びのフィールド

埴町の企業との連携（例）

- ・インターンシップによる就業体験
- ・職業講座
- ・企業説明会
- ・企業見学会



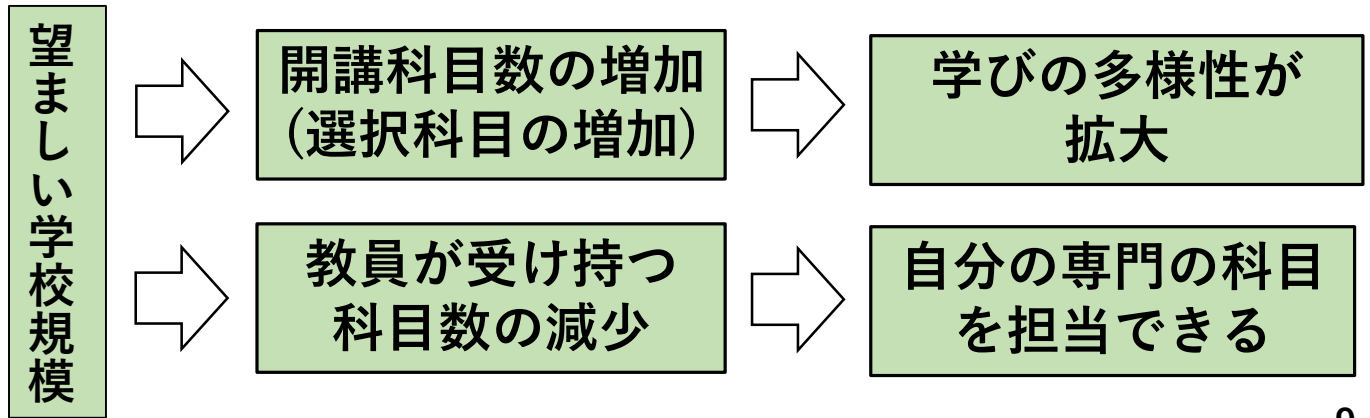
地域を支える人材育成



受講できる科目の制限		
学級数 (例)	開講科目数 (例)	教員が担当する 科目数
6	50	1.2
5	47	1.3
4	45	1.6
3	43	2.0
2	41	2.7
1	34	4.3

統合校規模

埴工業規模



地域を支える人材育成

学校の生徒支援体制		1学年 6学級 <small>(統合校規模)</small>	1学年 5学級	1学年 4学級	1学年 3学級	1学年 2学級 <small>(埴工業規模)</small>	1学年 1学級
部活動指導	運動部	15	14	11	8	8	2
	文化部	13	9	9	3	3	2
進路指導 (専門の教員数)		6	5	4	2	1	0
生徒指導 (専門の教員数)		5	5	3	2	1	0
学校司書		1	1	1	0	0	0

統合校における生徒1人1人に寄り添った指導体制の充実（案）

教員によるサポート

- ・ 埴工業高校からこれまでの生徒指導の理念やノウハウを継承する
- ・ 多様な生徒に対応する個別面談

担任による
面接週間
三者面談
各種アンケート

全教員による
授業改善
資格取得課外

わかる！授業

- ・ 習熟度別授業
- ・ 資格取得を支える個別指導
- ・ 個の伸長を大切にするアクティブラーニングの実践

生徒

関係機関の支援体制

- ・ スクールカウンセラーによるカウンセリングや教員研修
- ・ 「教員が学べる学校づくり」

特別支援
コーディネーター
スクールソーシャルワーカー
教育相談チーム
スクールカウンセラー
学校医

進路アドバイザー
の活用
外部講師の
活用

丁寧な進路指導

- ・ 地元企業と連携した体験的な学び、探究的な学びの実践
- ・ 生徒の進路意識を向上させるキャリア教育の充実

統合後、埴工業高校の生徒が、小規模校から規模の大きな高校へ通うことになり「環境の変化」による不安を感じる。

対応を検討

「校舎方式」

統合により1つの高校ではあるが、それぞれの高校の校舎をそのまま使用し、生徒が入学した高校の校舎で卒業まで学ぶ方式。生徒は統合後も、今まで通学した校舎で学ぶことができる。

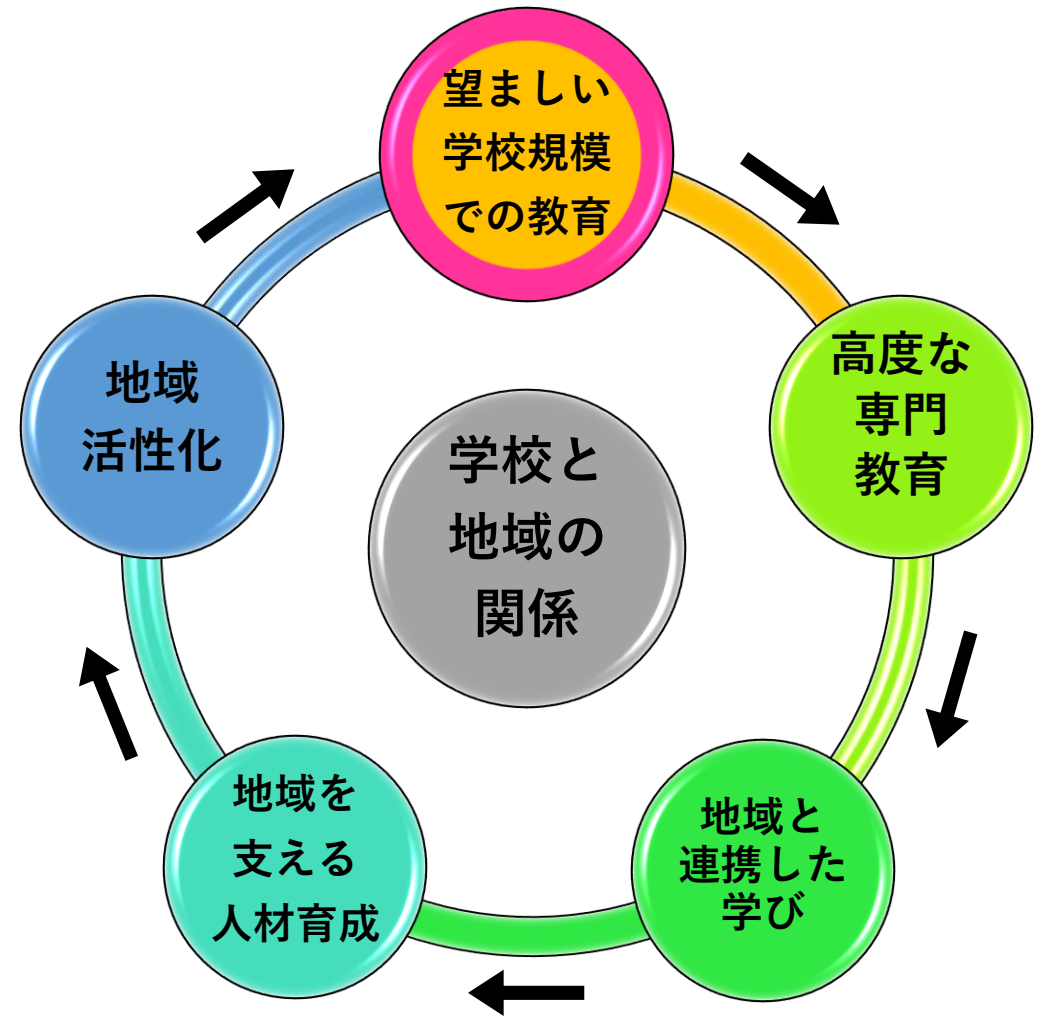
令和元年度 白河実業高校農業科卒業生の進路状況

就職 26名の職業別内訳

建設	運輸	卸売業 小売業	製造	サービス	その他
1	1	1	17	1	1

進学 13名の内訳

大学	短大	専門学校
3	0	10



農業の拠点化による両校の農業科クラス数の推移

修明高校農業科

	R 4 まで 再編整備前	R 5 再編整備初年度	R 6 再編整備 2 年目	R 7 再編整備 3 年目
1 学年	2 クラス	3 クラス	3 クラス	3 クラス
2 学年	2 クラス	2 クラス	3 クラス	3 クラス
3 学年	2 クラス	2 クラス	2 クラス	3 クラス

生産流通科 1 クラス・食品科学科 1 クラスに加えて新学科を 1 クラス設置します

白河実業高校農業科

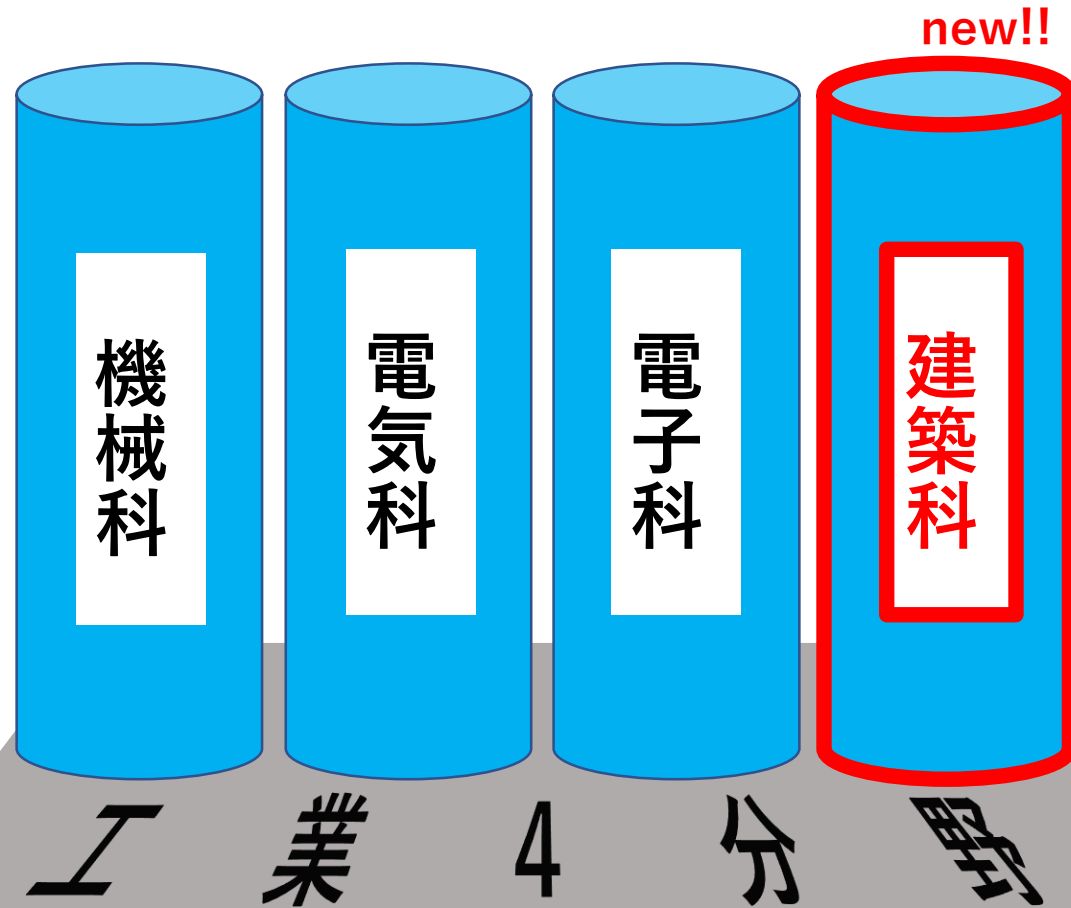
	R 4 まで 再編整備前	R 5 再編整備初年度	R 6 再編整備 2 年目	R 7 再編整備 3 年目
1 学年	1 クラス	募集停止		
2 学年	1 クラス	1 クラス		
3 学年	1 クラス	1 クラス	1 クラス	

白河実業・埴工業統合校の農業科

統合校の農業科として白河実業高校の校舎で学び卒業します。

Ⅱ 再編整備校の魅力化について

白河実業高校と塙工業高校の統合校
工業科の**新しい学科**について



建築科の設置理由

- ① 県南地区工業教育の拠点校として工業分野を網羅するため。
- ② これまでこの地区には建築科の学校がなかったが、生徒のニーズがあるため。

白河実業 過去5年間の建築関係進学者数

卒業年度	H27	H28	H29	H30	R元
人数	2	1	4	4	5

増加している



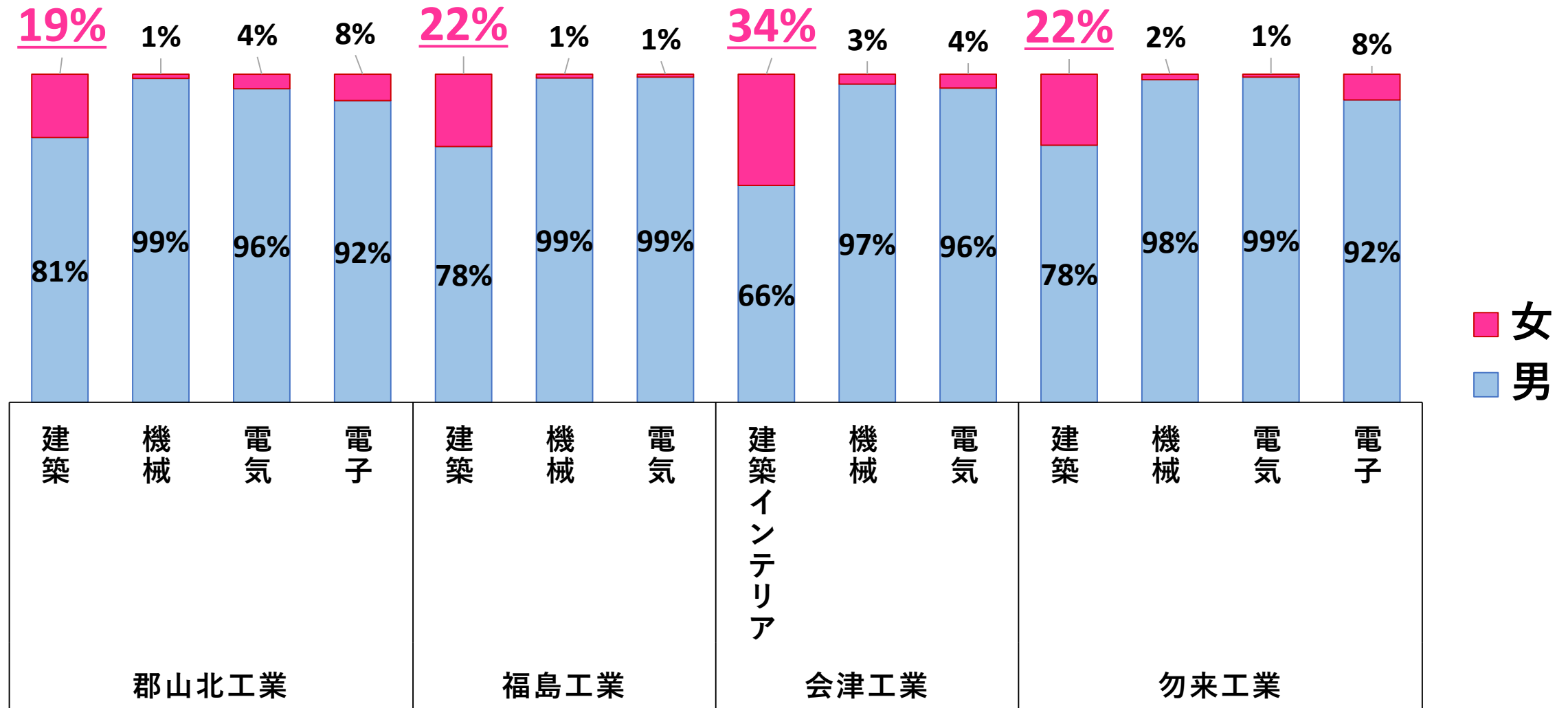
県内で建築系の学科がある高校



* 令和2年度一般選抜倍率

建築科は工業の学科の中でも女子生徒が学びやすい学科です

R2年度在籍数より



育てたい生徒像（案）

- ① 社会の変化や技術革新に対応できる専門的な知識技能・技術を身につけ、活用できる生徒
- ② 誠実な勤労観を持ち、自主・自立の精神を持った生徒
- ③ 自ら課題を見つけ出し、思考力・判断力・表現力等を駆使し、チームワークで解決を図ることができる生徒



学習する主な科目

取得できる主な資格

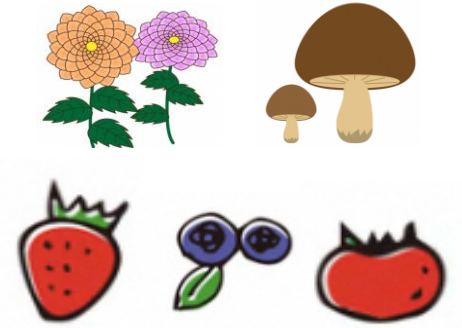
機械科	製図 機械設計 原動機	国家技能検定普通旋盤作業 ガス溶接技能講習
電気科	電気基礎 電気技術	第三種電気主任技術者 第一種電気工事士
電子科	電子回路 ソフトウェア技術	工事担任者（AI・DD種） ITパスポート
建築科(新設)	製図 建築構造 建築施工	二級建築士受験資格 二級建築施工管理技士受験資格
情報ビジネス科	簿記 ビジネス情報	全商簿記実務検定 ITパスポート

再編成後の修明高校の新たな農業学科について

既存の学科

生産流通科 → 「農業生産や農業経営」を学ぶ学科

食品科学科 → 「食品製造や食品流通」を学ぶ学科



新学科

地域資源科（仮称） 地域資源を活用し、地域と連携しながら地場産業の活性化につながる学科

学びの
4つの柱

植物バイオ
テクノロジー

野菜や草花等
の増殖・育種

林産物利用

木材の端材の
活用等

栽培・保全

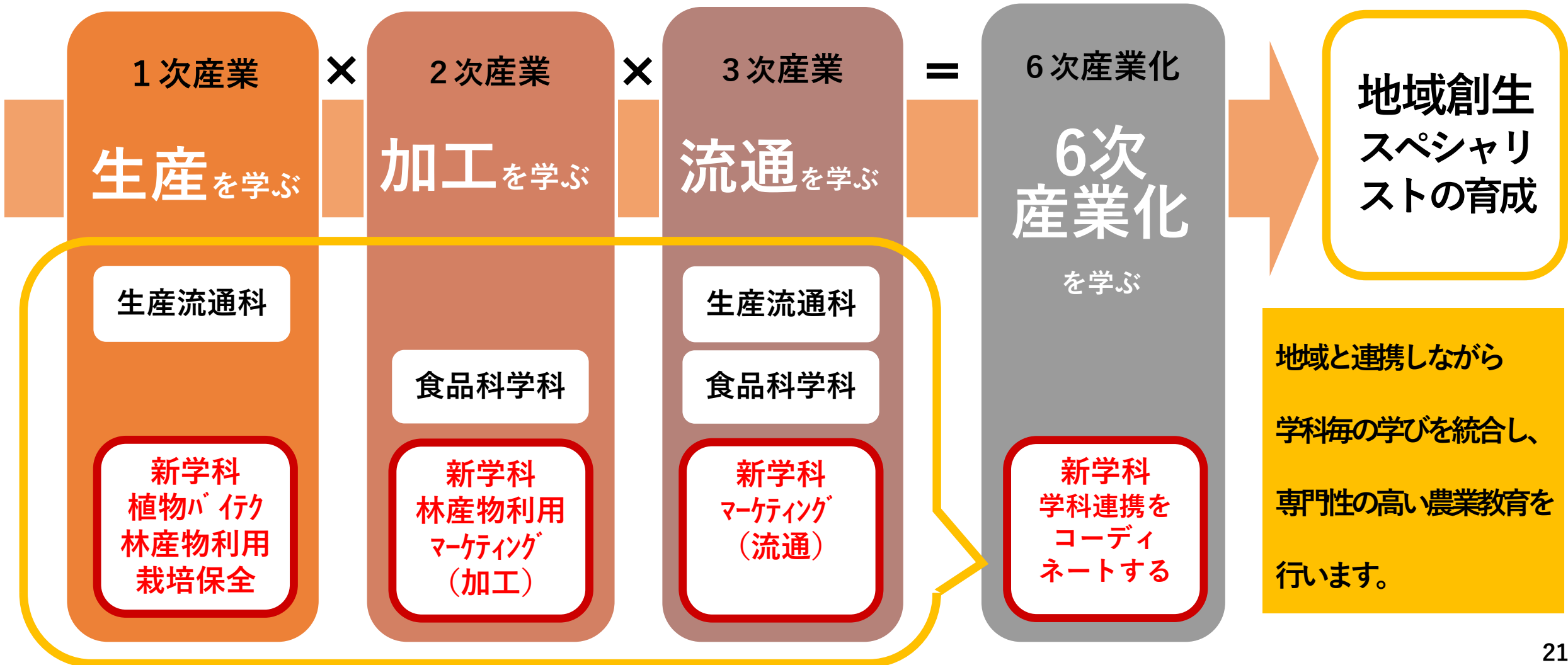
栽培学習・生
産技術の習得

マーケティング
（加工・流通）

商品開発や
6次化地域
特産物活用

地域の資源を生かして専門性を高めつつ6次産業化を一貫して学ぶのに必要な分野

地域資源科（仮称）：地域資源を活用し、地場産業の活性化につなげる学科



文理科

きめ細やかな学習指導により、四年制大学・短期大学等への進路希望に対応する。
 少人数制の指導（進路希望別授業・習熟度別授業） 7校時授業の実施 早朝学習の充実（朝学習）
 検定試験へ積極的な受験（英検・漢検・数検の対策講座） 課外授業の実施 充実した個別指導

農業科

生産流通科：栽培・飼育を重点的に学ぶ → 野菜・草花・作物・畜産

農畜産物の栽培・飼育に関する基礎的な知識技能を習得させ、
 地域社会の発展に貢献し、流通経済の変化に対応できる創造的、実践的な能力を育成

食品科学科：食品を重点的に学ぶ → 農畜産加工・製菓製パン・実験乳加工

農畜産物の加工・貯蔵・流通及び食品に関する科学的な知識と技術を習得させ、食品
 産業の各分野に対応できる能力と態度を育成

地域資源科(仮称)：6次産業化を一貫して学ぶ → 植物バイオテク・林産物利用・栽培保全・マーケティング

New!

生産から加工・販売まで網羅し、経営感覚・実践力を身につけ、起業家や地域貢献を
 行う人材を育成

商業科

情報ビジネス科：コンピュータやネットワークの実習及び会計・流通などの学習を通して、地域創生
 を担う人材育成
 エリアマネジメントコース：商品開発・販売実習を中心に実践的・体験的学習を行う
 情報マネジメントコース：「情報処理」・「会計」をより専門的に学習する

Ⅲ 今後のスケジュールについて

2020年度 (令和2年度)						2021年度 (令和3年度)						2022年度 (令和4年度)						2023年度 (令和5年度)							
7	8	9	10	...	3	6	7	8	9	10	11	12	...	3	4	5	6	7	8	9	10	...	2	3	4
中学校への 高校説明会 (中学3年生対象) 再編整備時、高校3年生						中学校への 高校説明会 (中学3年生対象) 再編整備時、高校2年生						説明会 中学2年生対象 保護者対象 中学教員対象 再編整備時、高校1年生						ポスターパンフレットの配布 統合校・修明高校 体験入学 中学校への 高校説明会 (中学3年生対象) 再編整備時、高校1年生						入 学 者 選 抜	統合校 開校式 入学式 修明高校 新学科生徒 入学
						統合校の校名の検討・決定						統合校の制服の検討・決定 統合校の校章の検討・決定 統合校の校歌の検討・決定													